



大日本印刷<7912>、インテリジェントウェイブ<4847>をTOBで 子会社化



大日本印刷は、インテリジェントウェイブをTOB（株式公開買い付け）により子会社化することを決めた。インテリジェントウェイブはTOBに賛同を表明している。今回のTOBではインテリジェントウェイブの上場廃止を意図していないが、結果次第では上場廃止となる可能性がある。

両社は金融機関を対象としたオフィスセキュリティーサービスなどで協業するなど、既に業務提携関係にある。今後、企業価値を最大化するには、業務面だけではなく一定の資本関係を構築することが必要と判断した。大日本印刷はインテリジェントウェイブを傘下に取り込むことで、グループ全体のIT基盤提供力の強化を図る。

TOBの買付価格は1株あたり2万6100円。TOB公表日の対象株式の終値1万5000円に対して74%のプレミアムを加えた。

買付予定数は26万3399株で、買付予定額は68億7471万3900円。

買付期間は2010年2月12日から4月2日まで。決済の開始日は4月9日。

大日本印刷は2008年8月20日から9月18日にかけてインテリジェントウェイブにTOBを実施したが、株式応募数が設定した下限に届かず不成立となっている。